

《土浦市で実施している予防接種のご案内》

本市では、お子さんの予防接種を協力医療機関（4・5ページ参照）で実施しています。個別のお知らせはありませんので、接種月齢になりましたらお子さんの体調の良いときに接種を進めていきましょう。

1歳までに受けるワクチンはたくさんありますので、早めにスケジュールを組み、かかりつけの医師と相談して接種しましょう。

次の項目を満たす場合に、土浦市の公費助成が受けられます。

- ① 接種日に土浦市に住民登録がある
- ② 対象年齢内である（定期接種は法律による接種年齢内
任意接種は土浦市が定めた接種年齢内）

もくじ

1	予防接種の種別や接種年齢について	1～3ページ
2	接種料金について	3ページ
3	予防接種協力医療機関	4・5ページ
4	予防接種を受けに行く前に	6ページ
5	予防接種を受けた後の注意	6ページ
6	各予防接種の副反応について	7・8ページ
7	予防接種による健康被害救済制度	8ページ
8	予防接種の接種間隔について	9ページ



※予防接種の種別・接種年齢等については、法律の改正等により変更が生じる場合があります。その際には、広報つちうら・土浦市ホームページ等にてお知らせいたします。

予防接種の種別や接種年齢について

定期接種 予防接種法で対象疾患および接種年齢が定められています。国が接種を勧奨し、受ける側は「受けるように努めなければならない」とされています。
標準的な接種年齢での接種をお勧めしていますが、法律による接種年齢内であれば公費で接種できます。

任意接種 定期接種以外に、保護者の希望によって受ける予防接種です。
ロタウイルス（令和2年7月31日以前生まれ）・おたふくかぜ・インフルエンザは、土浦市が独自に接種費用の助成をしています。

定期接種

令和2年4月現在

種別	標準的な接種年齢		法律による接種年齢		
ロタウイルス ※R2.10月から 定期接種化 対象： 令和2年8月1日 以後生まれ		ロタリックス	ロタテック	ロタリックス	ロタテック
	接種回数	2回	3回	2回	3回
	接種期間	初回接種は生後2か月から 生後14週6日まで		生後6週から 24週0日まで	生後6週から 32週0日まで
	接種間隔	4週間以上あける		4週間以上あける	
現在国内では上記2種類のワクチンが使用されていますが、同じワクチンで接種を完了しましょう。 1回目は生後14週6日までに受けましょう。（ロタウイルスワクチンの場合は生まれた日を0日として数えます。別紙「ロタウイルス予防接種の週齢の数えかた」をご参照ください。） ＊ロタテックで受ける方には3回目の予診票を郵送します。予診票は1回目を接種した翌月20日頃に郵送しますが、3回目を受ける予定の1週間前になってもお手元に届かない場合は、お手数ですが健康増進課までご連絡ください。（029-826-3471） また、里帰り等で郵送先がご自宅でない場合は、必ずご連絡ください。					
B型肝炎	生後2～9か月未満		1歳未満		
	1回目	生後2か月～	※母子感染予防として受けたことのある方は定期接種対象外です。 ※HBs抗原陽性の方と接する機会がある場合は、標準的な接種時期を待たずに早めに接種することが望ましいとされています。		
	2回目	1回目から27日(4週)以上の間隔をあけて接種			
	3回目	1回目から139日(20週)以上の間隔をあけて接種			
B型肝炎ウイルスによる肝臓の病気を予防するワクチンです。					
ヒブ	初回免疫（3回） 生後2か月～7か月未満 （各回の接種間隔は27～56日間）		生後2か月～5歳未満		
	追加免疫（1回） 初回免疫終了後7か月～13か月未満の間隔で接種		※接種開始が生後7か月以降の場合は、接種回数が異なります。 ※1歳を過ぎたら、追加免疫（1回）で終了となります。		
インフルエンザ菌b型による細菌性髄膜炎を予防するワクチンです。 標準的な接種年齢外での接種は回数が異なります。詳しくは主治医または接種医にご相談ください。					

種別	標準的な接種年齢	法律による接種年齢
小児用肺炎球菌	初回免疫（3回） 生後2か月～7か月未満 （各回の接種間隔は27日以上。 3回目の接種は1歳前に終わらせる） 追加免疫（1回） 1歳～1歳3か月未満 （初回免疫終了後60日以上あけて、 かつ1歳以降に接種）	生後2か月～5歳未満 ※接種開始が生後7か月以降の場合は、 接種回数異なります。 ※2歳を過ぎたら、追加免疫（1回）で 終了となります。
肺炎球菌による細菌性髄膜炎を予防するワクチンです。 標準的な接種年齢外での接種は回数異なります。詳しくは主治医または接種医にご相談ください。		
4種混合【1期】 (DPT-IPV) (ジフテリア 百日せき 破傷風・ポリオ)	初回免疫（3回） 生後3か月～12か月未満 （各回の接種間隔は20～56日間） 追加免疫（1回） 初回免疫終了後1年～1年半未満の間隔 で接種	生後3か月～7歳6か月未満 ※追加免疫は初回免疫終了後6か月以上 あける
2期は2種混合（ジフテリア・破傷風）予防接種（DT）を11歳以上13歳未満で接種します。 接種時期になりましたら予診票を送付します。		
BCG	生後5か月～8か月未満（1回）	1歳未満
結核の免疫をつけるワクチンを管針法（スタンプ式）で上腕の2か所に押し付けて接種します。		
麻しん・風しん (MR)	1期（1回） 1歳になったらなるべく早い時期 2期（1回） 小学校就学前の1年間（4月1日～3月31日）	1期 1歳～2歳未満 2期 小学校就学前の1年間
麻しんは、麻しんウイルスの空気感染でうつる感染力の強い重い病気です。 麻しんまたは風しんにかかった場合などは、麻しんまたは風しん単独ワクチン接種もできますが、 一般的には「麻しん風しん混合ワクチン」による接種となります。 2期は小学校就学前の1年間に接種します。接種時期になりましたら予診票を送付します。		
水痘	1回目 1歳～1歳3か月未満 2回目 1回目接種後6か月～12か月 未満の間隔で接種	1歳～3歳未満 ※2回目は1回目接種後3か月以上あける
日本脳炎【1期】	初回免疫（2回） 3歳（1回目と2回目の接種間隔は6～28日間） 追加免疫（1回） 4歳（初回免疫終了後おおむね1年あける）	生後6か月～7歳6か月未満 ※追加免疫は初回免疫終了後6か月以上 あける
2期は9歳以上13歳未満で接種します。接種時期になりましたら予診票を送付します。 【積極的接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方について（特例対象者）】 ①平成12年4月2日～平成19年4月1日生の方は20歳未満までに完了していない 接種を受けることができます。 ②平成19年4月2日～平成21年10月1日生の方は9歳～13歳未満までに、完了 していない接種を受けることができます。		
2種混合 (ジフテリア 破傷風)	2期（1回） 11歳 接種時期になりましたら予診票を送付します。	11歳～13歳未満
子宮頸がん予防	3回 中学1年生の女子 ※平成25年6月から、積極的な接種勧奨は 差し控えています。	小学6年生～ 高校1年生相当の女子

土浦市が助成を行う任意接種

令和2年4月現在

種別	接種年齢		
ロタウイルス (助成は1回あたり 上限5,000円 2回まで)		ロタリックス	ロタテック
	接種回数	2回	3回(助成は2回まで)
	接種期間	生後6週から24週0日まで	生後6週から32週0日まで
	接種間隔	4週間以上あける	4週間以上あける
対象: 令和2年 7月31日以前 生まれ	現在国内では上記2種類のワクチンが使用されていますが、同じワクチンで接種を完了しましょう。 1回目は生後14週6日までに受けましょう。(ロタウイルスワクチンの場合は生まれた日を0日として数えます。別紙「ロタウイルス予防接種の週齢の数えかた」をご参照ください。)		
おたふくかぜ (助成は 初回1回 上限3,600円)	1歳～小学校入学前年度末(年長相当の3月31日)まで ワクチンを接種してもおたふくかぜにかかることがありますが、軽症ですむことが多いとされています。		
インフルエンザ (助成は1回あたり 上限1,700円)	6か月以上中学3年生まで <助成回数> 13歳未満は2回, 13歳以上中学3年生までは1回 <助成期間> 10月1日～1月31日 ※協力医療機関など、詳細については、広報つちうら・市ホームページ(助成期間中掲載)等にてご確認ください。 ※予診票は、市内協力医療機関に設置します。市外医療機関で接種される方は、ご自宅に郵送しますので接種の10日前までに健康増進課まで電話連絡ください。		

接種料金について

「定期接種」は全額公費助成(無料)です。

「ロタウイルス(令和2年7月31日以前生まれ)」「おたふくかぜ」「インフルエンザ」は一部公費助成があります。接種料金は医療機関へお問い合わせください。

※協力医療機関外で実施する場合は、公費助成額を上限に償還払いとなります。(償還払いについては5ページをご覧ください。)

※定期接種における「法律による接種年齢」外の接種、および任意接種における「接種年齢」外の接種は、全額自己負担になります。

※転出など、土浦市民でなくなった場合は、土浦市の公費での接種はできません。

(転出届の「転出先(新しい住所)に住み始めた日」の欄に記載する日の前日まで土浦市の公費で接種できます。転出後の予防接種については、転出先の市町村にお問い合わせください。)

予防接種協力医療機関

定期接種 (ロタウイルス (令和2年10月から 令和2年8月1日以後生まれのお子さん)
B型肝炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・4種混合・BCG・麻しん風しん・水痘
日本脳炎・2種混合・子宮頸がん予防)

4・5ページ表の協力医療機関を含む、茨城県内の協力医療機関で受けることができます。
茨城県内の協力医療機関については、茨城県医師会ホームページをご覧ください。

任意接種 (ロタウイルス (令和2年7月31日以前生まれのお子さん)・おたふくかぜ)

4・5ページ表の協力医療機関等で受けることができます。

※インフルエンザについては広報つちうら・市ホームページ(助成期間中掲載)等でご確認ください。

令和2年8月現在

※○のついている予防接種が受けられます。

医療機関名	電話	所在地	定期											任意	
			B型肝炎	ヒブ	小児用肺炎球菌	4種混合	BCG	麻しん風しん	水痘	日本脳炎	2種混合	子宮頸がん予防	ロタウイルス	おたふくかぜ	
石川クリニック	821-2587	大町											○		
小原内科医院	821-1015	中央二丁目							○		○	○			
柴田マタニティクリニック	821-0154	桜町四丁目											○		
しほう医院	823-9511	宍塚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小児科 塚原医院	821-0404	桜町三丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常陽医院	822-6594	城北町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
染谷小児科	825-3121	大和町ウララ2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
土浦中央クリニック	835-0200	城北町							○		○	○			○
つちうら東口クリニック	825-7880	有明町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鶴町医院	821-2368	中央一丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
久松耳鼻咽喉科皮膚科医院	821-0574	中央一丁目													○
ひろたこどもクリニック	827-4150	文京町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゆみこ内科クリニック	821-1180	田中三丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
わたひきクリニック	827-1005	桜町三丁目				○			○	○	○	○			○
わか葉在宅クリニック	879-8330	木田余東台二丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
荒川沖診療所	843-0859	荒川沖	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高野医院	841-0154	荒川沖西二丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東郷クリニック	843-7770	荒川沖西三丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
鈴木クリニック	841-7711	中荒川沖町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

→5ページへ続く

医療機関名	電話	所在地	定期											任意		
			B型肝炎	ヒブ	小児用肺炎球菌	4種混合	BCG	麻しん風しん	水痘	日本脳炎	2種混合	子宮頸がん予防	ロタウイルス		おたふくかぜ	
永井医院	842-3826	乙戸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松本内科医院	843-1211	中村東三丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山中内科クリニック	843-0870	中村南五丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
霞ヶ浦医療センター (予約センター)	826-6471	下高津二丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	予約受付時間:平日 12:30~16:00															
菊地内科医院	821-3770	下高津一丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
酒井小児科医院	824-7620	中高津三丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中高津クリニック	824-1212	中高津三丁目									○ 9歳以上	○	○			
額賀医院	821-5748	富士崎一丁目							○	○	○	○				○
山手医院	835-3388	国分町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大塚クリニック	832-7555	神立中央三丁目							○	○		○				○
おおつ野こどもクリニック	828-2580	おおつ野八丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
つちうら在宅診療所	828-8615	手野町	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
萩原クリニック	832-2111	神立中央五丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日立製作所土浦診療健診センタ	831-5830	神立東二丁目	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石井内科クリニック	841-6125	右靱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大石内科クリニック	835-0014	大岩田											○			
烏山診療所	843-0331	烏山二丁目				○			○	○	○	○				○
新治診療所	862-4668	下坂田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
宮崎クリニック	830-6800	藤沢	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川島医院	897-1237	かすみがうら市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
矢原診療所	831-8576	かすみがうら市				○			○	○	○	○	○	○	○	○

《協力医療機関外で接種する場合（償還払い）》

定期接種を県外の医療機関で接種する場合や任意接種を4・5ページ表の協力医療機関外で接種する場合は、**接種する10日前までに健康増進課へご連絡ください。**協力医療機関外での接種に必要な書類をお送りします。

接種費用については、**償還払いにより公費助成額を上限に還付します。**(接種費用が公費助成額を超えた場合、差額は自己負担となります。)

✳**償還払いとは、**一時的に医療機関窓口にて接種料金を全額支払い、後に市への手続きにより公費助成額を上限にお戻しする方法です。

予防接種を受けに行く前に

☆予防接種チェックリスト☆

✓	チェック項目
	協力医療機関に事前に連絡しましたか？
	今日のお子さんの体調は良いですか？ ※病気後の場合は、かかりつけの医師に相談しましょう。
	小冊子「予防接種と子どもの健康」を読んで、受ける予防接種について理解しましたか？
	前回受けた予防接種との間隔はあっていますか？
	母子健康手帳 は持ちましたか？ 母子健康手帳が無い場合は接種が受けられませんので、忘れずにお持ちください。
	予診票 は持ちましたか？ 予診票は予防接種を受ける時の大切な情報です。責任を持って記入しましょう。
	住所が確認できるもの（健康保険証など） は持ちましたか？ 医療機関にて土浦市民である事を確認するために必要です。
	お子さんの健康状態をよくわかっている保護者の方が同伴しましょう。
	体温は医療機関で接種の前に測りましょう。

予防接種を受けた後の注意

- 予防接種を受けた後 30 分間は、お子さまの様子を観察してください。何かありましたら医師とすぐに連絡を取れるようにしておきましょう。
- 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射部位をこすることはやめましょう。
- 接種当日は激しい運動はさけましょう。
- 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
- ロタウイルス接種後は 1 週間程度便中にウイルスが排出されます。排出されたウイルスによって胃腸炎を発症する可能性は低いことが確認されていますが、念のため、おむつ交換後は十分に手洗いをするなど注意してください。

各予防接種の副反応について

ロタウイルス

- 接種後 4 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- くずり、下痢、咳、鼻水、発熱、食欲不振、おう吐などがあります。
- 腸重積（ぐったりする、泣きと不機嫌、おう吐を繰り返す、イチゴジャム状の血便など）、高熱、けいれんなど異常な症状がみられた場合には、速やかに医師の診察を受けてください。
- 接種後は 1 週間程度便中にウイルスが排出されます。排出されたウイルスによって胃腸炎を発症する可能性は低いことが確認されていますが、念のため、おむつ交換後は手洗いをするなど注意してください。

B型肝炎

- 接種後 1 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 発熱、発疹、倦怠感、接種部位の発赤、腫脹（はれ）、硬結（しこり）、痛みなどの局所反応が主です。

ヒブ（Hib）

- 接種後 1 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 接種部位の発赤、腫脹（はれ）、硬結（しこり）、痛みなどの局所反応が主です。
- 不機嫌、食欲不振、発熱がみられることもあります。

小児用肺炎球菌

- 接種後 1 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 接種部位の発赤、腫脹（はれ）、硬結（しこり）、痛みなどの局所反応が主です。
- 発熱がみられることもあります。

4種混合

- 接種後 1 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 接種部位の発赤、腫脹（はれ）などの局所反応は一般的に 3～4 日で消失します。接種回数が増えると、局所反応が強くなることもあります。硬結（しこり）は数か月残ることがあります。
- 発熱がみられることもあります。
- 機嫌が悪くなったり、腫れが目立つときはかかりつけの医師に相談しましょう。

BCG

- 接種後 4 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 副反応としては、接種した側のわきの下のリンパ節が腫れることがまれにあります。
- 接種後 10 日頃に接種局所で赤いポツポツができ、一部に小さく膿をもったりします。この反応は接種後 4 週間頃に最も強くなりますが、その後、かさぶたができて約 3 か月後には治ります。これは接種後の正常な経過ですので、普段どおりに清潔を保ちましょう。3 か月過ぎても接種のあとがジクジクしているようなときは医師に相談してください。
- お子さんが結核にかかったことがある場合は、接種後 10 日以内に接種部位が発赤、化膿が起こることがあります（コッホ現象といいます）。この場合は速やかに診察を受けてください。

麻しん・風しん

- 接種後 4 週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- 主な副反応は発熱、発疹です。他に、接種部位の発赤、腫脹（はれ）、硬結（しこり）、じんましん、リンパ節腫脹、関節痛などがあります。

水痘（みずぼうそう）

- ・接種後4週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ・発疹、発熱、接種部位の発赤、腫脹（はれ）などがあります。

日本脳炎

- ・接種後1週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ・接種後2日以内に37.5℃以上の発熱、接種部位の発赤、腫脹（はれ）、発疹などがあります。

おたふくかぜ

- ・接種後4週間は、副反応の出現に注意しましょう。
- ・接種後2週間から4週間後に一過性の耳下腺腫脹や発熱を認めることがまれにありますが、1～2日で消失します。まれに髄膜炎の報告もあります。

インフルエンザ

- ・接種部位の疼痛、発赤、腫脹（はれ）、発疹、頭痛などがあります。

まれに生じる重大な副反応として

アナフィラキシー、脳炎・脳症、けいれん、血小板減少性紫斑病、急性散在性脳脊髄炎（ADEM）等があります。

予防接種による健康被害救済制度について

予防接種は、予診票及び当日の診察で実施の適否を判断し慎重におこなっております。しかし、まれに通常の反応より重い副反応が生じることがあります。副反応による健康被害が生じたときは、次のような救済制度があります。

【定期接種】

定期予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障害を残すなどの健康被害が生じた場合には、その健康被害が予防接種によって引き起こされたものか、別の要因によるものなのかの因果関係を国の審査会にて審議し、予防接種によるものと認定された場合、健康被害の程度に応じて、法律で定められた金額が支給されます。

【任意接種】

市の助成で実施した任意接種によって起きた健康被害については、市独自の救済措置の適用があります。

市が行う予防接種による健康被害が生じた場合には、健康増進課にご連絡ください。

土浦市健康増進課

住所：〒300-0812 土浦市下高津二丁目7番27号（土浦市保健センター内）

電話：（029）826-3471（平日8時30分～17時15分）

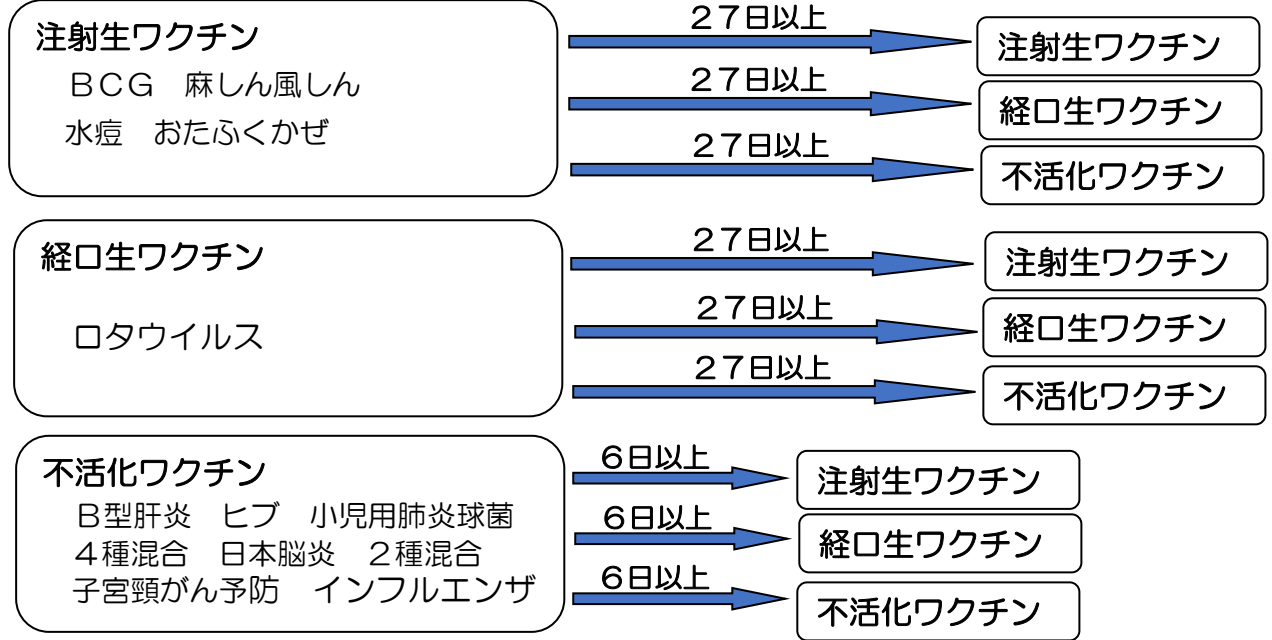
予防接種の接種間隔について

令和2年10月から接種間隔が変更となります。

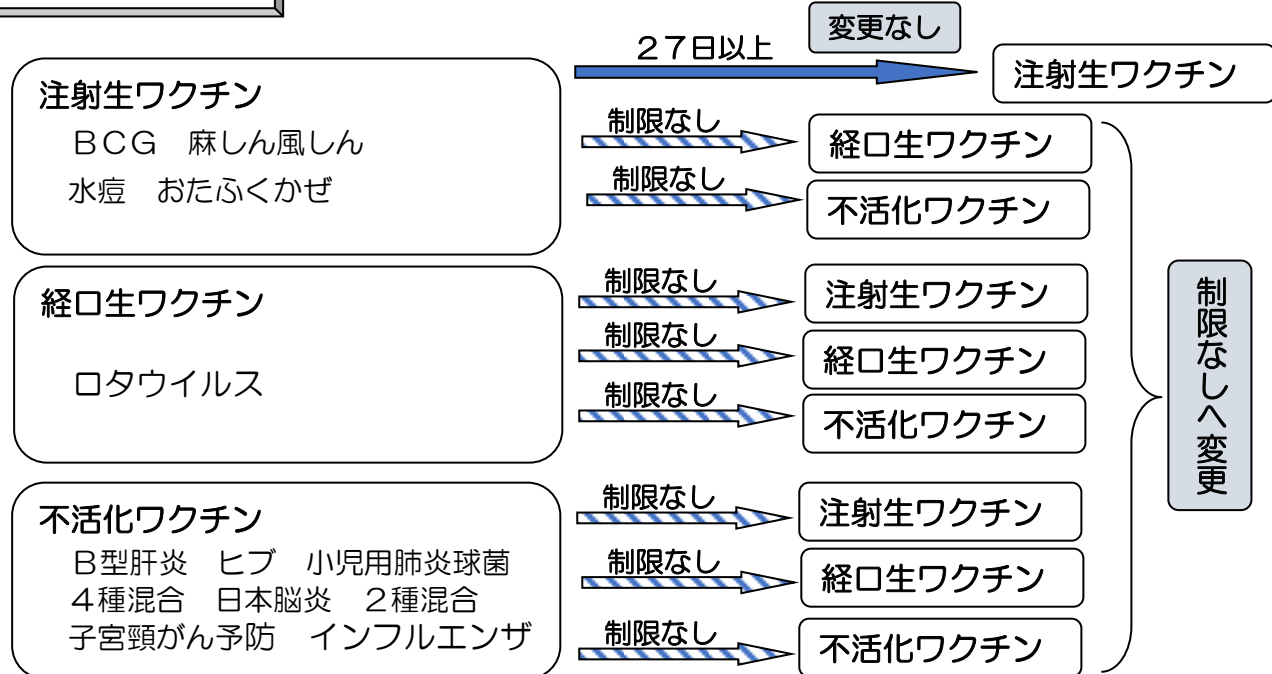
令和2年9月まで

＜異なるワクチンの接種間隔＞

接種ワクチン → 次に接種するワクチン



令和2年10月から



※小児用肺炎球菌やロタウイルスワクチン等同一ワクチンを複数回接種する必要がある場合、接種間隔は1～3ページを参照